【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-525763(P2004-525763A)
【公表日】平成16年8月26日(2004.8.26)
【年通号数】公開・登録公報2004-033
【出願番号】特願2002-583103(P2002-583103)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ０５Ｃ　1/02
　Ｂ０５Ｃ　9/12
　Ｂ０５Ｄ　1/28
【ＦＩ】
　Ｂ０５Ｃ　1/02　１０２
　Ｂ０５Ｃ　9/12
　Ｂ０５Ｄ　1/28

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月2日(2005.2.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　アプリケータ（１８，７８，１１８）と、複数の物品（１４）を該アプリケータ（１８，７８，１１８）へ連続して搬送するコンベヤー（２６）と、計量棒（２２，２２ａ，７４，１２２）とを備えた、物品を被覆する装置において、
　計量棒（２２，２２ａ，７４，１２２）は、コンベヤー（２６）によってアプリケータ（１８，７８，１１８）へ搬送された物品（１４）に転送するべくアプリケータ（１８，７８，１１８）への所定量の被覆組成物（２４）を計量するために、アプリケータ（１８，７８，１１８）に対して位置決めされることを特徴とする装置。
【請求項２】
　前記アプリケータ（１８，７８）が、ローラーを備える、請求項１に記載の装置。
【請求項３】
　前記ローラーは、約５５ショアＡ以下のデュロメーターを有する、請求項２に記載の装置。
【請求項４】
　前記物品を前記コンベヤーから受け取るために位置決めされた第２アプリケータ（５２）と、該第２アプリケータ（５２）への前記所定量の被覆組成物（２４）を計量するために、第２アプリケータ（５２）に対して位置決めされる第２計量棒（２２ｂ）と、をさらに備える、請求項１～３のいずれかに記載の装置。
【請求項５】
　アプリケータ（１８，７８，１１８）と、物品（１４）を該アプリケータ（１８，７８，１１８）へ搬送するコンベヤーと、計量棒（２２，２２ａ，７４，１２２）とを備えた被覆装置を用いて物品（１４）を被覆する方法であって、
　液体被覆組成物（２４）をアプリケータ（１８，７８，１１８）に塗布する工程と、
　前記被覆組成物（２４）をアプリケータ（１８，７８，１１８）から物品（１４）へ転送する工程と、を有する方法において、

アプリケータ（１８，７８，１１８）への所定量の被覆組成物（２４）を計量するために、アプリケータ（１８，７８，１１８）に対して前記計量棒（２２，２２ａ，７４，１２２）が位置決めされることを特徴とする方法。